

**Diaseal M® Lost Circulation Material**

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

項目1. 化学物質等及び会社情報**製品情報**

製品名 : Diaseal M® Lost Circulation Material
材質 : 1016804, 1017933

使用 : 逸泥防止剤

会社名 : シェブロンフィリップス化学株式会社
Drilling Specialties Company LLC
9500 Lakeside Blvd.
The Woodlands, TX 77381

緊急連絡電話番号:**健康:**

866. 442. 9628 (北米)
1. 832. 813. 4984 (国外)

輸送:

CHEMTREC 800. 424. 9300 または 703. 527. 3887 (国際電話)
アジア : CHEMWATCH (+612 9186 1132) 中国 : 0532 8388 9090
メキシコ CHEMTREC 01-800-681-9531 (24時間)
南米 SOS-Cotec ブラジル国内 : 0800. 111. 767 ブラジル国外 : +55. 19. 3467. 1600
アルゼンチン : +(54)-1159839431
ヨーロッパ : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
オーストリア : VIZ +43 1 406 43 43 (年中無休)
ベルギー : 070 245 245 (年中無休)
ブルガリア : +359 2 9154 233
クロアチア : +3851 2348 342 (年中無休)
キプロス : 1401
チェコ : Toxicological Information Center +420 224 919 293、+420 224 915 402
デンマーク : Danish Poison Center (Giftlinjen) : +45 8212 1212
エストニア : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)
フィンランド : 0800 147 111 09 471 977 (24時間)
フランス : ORFILA number (INRS) : + 33 (0) 1 45 42 59 59 (年中無休)
ドイツ : BIG +32. 14. 584545 (電話) または+32. 14583516 (テレファクス)

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

ギリシャ：(0030) 2107793777（年中無休）
 ハンガリー：+36-80-201-199（年中無休）
 アイスランド：543 2222（年中無休）
 アイルランド：BIG +32. 14. 584545（電話）または+32. 14583516（テレファクス）
 イタリア：ミラノ毒センター - ニグアルダ・カ・グランデ病院 電話番号 +39 02 66101029；ローマ毒物センター - 「Agostino Gemelli」総合病院、臨床毒物学サービス 電話番号 +39 06 3054343；ローマ毒物センター - バンビーノ ジェス小児科病院 電話 +39 06 68593726；ローマ毒物センター - 「ウンベルト 1 世」ポリクリニック 電話 +39 06 4997 8000；フォッジャ毒物センター - リユニティ大学病院 電話番号 +39 0881 732326；ナポリ毒物センター - 「アントニオ カルダレッリ」病院 電話番号 +39 081 7472870；フローレンス毒物センター - カレッジ大学病院 電話番号 +39 055 7947819；毒物センター パヴィア - IRCCS サルバトーレ マウジェリ財団 電話 +39 0382 24444；ベルガモ毒物センター - 「教皇ヨハネ二十三世」病院 電話 800 883 300；POISON CENTER VERONA - 統合大学病院 Tel. 800 011 858；
 ラトビア：State Fire and Rescue Service、電話番号：112、Toxicology and Sepsis Clinic Poisoning and Drug Information Center (Hipokrāta 2, Riga, Latvia, LV-1038)、電話番号：+371 67042473（24時間）
 リヒテンシュタイン：BIG +32. 14. 584545（電話）または+32. 14583516（テレファクス）
 リトアニア：+370 (85) 2362052
 ルクセンブルク：(+352) 8002 5500（年中無休）
 マルタ：+356 2395 2000
 オランダ：NVIC：+31 (0)88 755 8000
 ノルウェー：22 59 13 00（年中無休）
 ポーランド：BIG +32. 14. 584545（電話）または+32. 14583516（テレファクス）
 ポルトガル：CIAV 電話番号：+351 800 250 250
 ルーマニア：+40213183606
 スロバキア：+421 2 5477 4166
 スロベニア：電話番号：112
 スペイン：Spanish Poison Centre、緊急電話番号：+34 91 562 04 20（年中無休）
 スウェーデン：112 - 毒物に関する情報の問い合わせ

担当部門：製品安全性および毒性グループ
 電子メールアドレス：SDS@CPChem.com
 ウェブサイト：www.CPChem.com

2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

JIS Z7252-2019 及び JIS Z7253-2019 に 従った GHS 分類及びラベル表示 (GHS 2015)

分類

：皮膚腐食性／刺激性，区分2
 眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性，区分1
 発がん性，区分1A
 特定標的臓器毒性（単回ばく露），区分1，呼吸器

ラベル付け

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

シンボル

:



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: H315: 皮膚刺激。
H318: 重篤な眼の損傷。
H350: 発がんのおそれ。
H370: 臓器（呼吸器）の障害。

注意書き

: 安全対策:

P201: 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
P260: 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P264: 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270: この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P280: 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。

応急措置:

P302 + P352: 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P305 + P351 + P338 + P310: 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
P308 + P311: ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
P332 + P313: 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P362 + P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

保管:

P405: 施錠して保管すること。

廃棄:

P501: 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

別名

: LCM
Lost Circulation Material

分子式

: Mixture

化学名	CAS番号	含有量	化審法（ENCS）/安衛法（ISHL）番号
Diatomaceous Earth	61790-53-2	60 % - 90%	

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

Cellulose	9004-34-6	5 % - 15%	(8)-568
Calcium Hydroxide	1305-62-0	7 % - 13%	1-181
Crystalline Silica	14808-60-7	0.1 % - 1%	1-548

4. 応急措置

- 一般的アドバイス : 危険域から避難させる。医師に相談する。この安全データシートを担当医に見せる。
- 吸入した場合 : 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。病院に運ぶ間にも、眼を洗浄し続けてください。コンタクトレンズをはずす。損傷していない眼を保護する。洗浄中は眼を大きく開ける。眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 気道を確保する。無理に吐かせないこと。ミルクやアルコール飲料を与えない。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。症状が持続する場合は、医師に連絡する。直ちに被災者を病院に連れて行く。

5. 火災時の措置

- 引火点 : 適用されない
- 自然発火温度 : 適用されない
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水。
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
- 詳細情報 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 火災および爆発の防止 : 粉じんの発生を避ける。粉じんが発生する場所では、換気を

安全データシート

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1改訂日 2025-05-02

適切に行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置

環境に対する注意事項

除去方法

保護具を使用する。粉じんの発生を避ける。粉じんを吸い込まないように留意。

製品を排水施設に流してはならない。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。

廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

火災及び爆発の予防

保管

保管場所および容器の必要条件

使用

吸入性粉じんが発生しないように留意する。蒸気/粉じんを吸い込まない。曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。皮膚や眼への接触を避けること。個人保護については項目 8 を参照する。作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

粉じんの発生を避ける。粉じんが発生する場所では、換気を適切に行う。

容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。ラベルの予防措置を遵守する。電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

逸泥防止剤

8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

JP

成分	出典	価値	管理濃度	注
Diatomaceous Earth	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	0.5 mg/m3	吸入性粉じん
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	2 mg/m3	総粉じん
Cellulose	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	2 mg/m3	吸入性粉じん
	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-M	8 mg/m3	総粉じん
Crystalline Silica	日本産業衛生学会 (許容濃度)	OEL-C	0.03 mg/m3	1, 吸入性粉塵

1 発がん物質。「第1群」はヒトに対して発がん性があると判断できる物質である。この群に分類される物質は、疫学研究からの十分な証拠がある。

設備対策

整理番号:1000000143215/13

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

大気中濃度を曝露ガイドライン/制限未満に制御するよう適切な換気を行うこと。
工学的制御の設計や個人用保護具の選択の際には、本物質の潜在的危険性（第2節参照）、適用される曝露限度、作業活動、および作業場にあるその他の物質を考慮すること。工学的制御または作業方法が、本物質の有害レベルにおける曝露の予防に十分でない場合には、以下の個人用保護具を使用することが推奨される。保護は通常、限定的な時間または一定の状況下に対して提供されるものであるため、ユーザは装置に付属するすべての指示事項および制限事項を読んで理解しておくこと。

保護具

- 呼吸用保護具 : 通常の大気圧下において最小酸素含有量の19.5容量%を維持するために、通気制御または工学的制御が適切でない場合は、NIOSH認定送気呼吸器が好適です。
有害レベルの空中浮遊物への暴露が起こる場合は、以下のよう
なNIOSH認定の呼吸用保護具が好適です。・粉塵・蒸気用濾
過式呼吸用保護具 / P100. 抑制できない放出やエアロゾル化
の可能性がある場合、暴露レベルが未知である場合、または濾
過式呼吸用保護具では十分な保護が行えない状況である場合
は、陽圧の給気式呼吸用保護具が好適です。
.
- 手の保護具 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用
すること。・手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間
に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、
製品が使われる特定の環境条件も考慮する。・手袋に劣化また
は薬品の浸透を示す兆候わずかにある場合でも、手袋を破棄し
取り替えなければならない。・
- 眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル.
- 皮膚及び身体の保護具 : 適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や量
そして特定の作業場を考慮する。・必要に応じて着用：・保護
服. 頭部、顔面、首の完全保護. 薬品からの保護靴. 安全靴.
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。・使用中は禁煙。・休憩前や終業時
には手を洗う。・

9. 物理的及び化学的性質**基礎物理および化学特性の情報****外観**

- 物理状態 : 固体
色 : 薄い茶色
臭い : 刺激が少なく、土臭い

安全性データ

- 引火点 : 適用されない
- 爆発範囲の下限 : 適用されない
- 爆発範囲の上限 : 適用されない

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

酸化特性	: 非該当
自然発火温度	: 適用されない
分子式	: Mixture
分子量	: 適用されない
pH	: 適用されない
流動点	: データなし
沸点／沸騰範囲	: 適用されない
蒸気圧	: 適用されない
比重	: 2 水 = 1.0
かさ密度	: 20.2 LB/FT3
水溶性	: データなし
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	: データなし
動粘度 (動粘性率)	: データなし
相対ガス密度	: 適用されない
蒸発速度	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の周囲室温および圧力では安定。
化学的安定性	: この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。
危険有害反応可能性	
危険有害反応可能性	: 詳細情報: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	: 粉塵の発生。
混触禁止物質	: 強酸。

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

その他のデータ : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。.

11. 有害性情報

急性毒性（経口）

Calcium Hydroxide : LD50: 7,340 mg/kg
種: ラット

Diaseal M® Lost Circulation Material

皮膚刺激性 : 皮膚に刺激性。

Diaseal M® Lost Circulation Material

眼への刺激 : 眼に重傷のおそれ。.
眼に永久的な損傷が起こることがある。.

Diaseal M® Lost Circulation Material

誤えん有害性 : 吸引性呼吸器有害性には分類されていない。

CMR 影響

Crystalline Silica : 発がん性: 人間の発癌性物質。

Diaseal M® Lost Circulation Material

詳細情報 : データなし。

12. 環境影響情報

生態毒性**魚毒性**

Calcium Hydroxide : LC50: 160 mg/l
曝露時間: 96 HR
種: Gambusia affinis (魚、淡水)
止水式試験

生分解性 : 適用されない

残留性、分解性

生体蓄積性 : この材料は生物濃縮には見込まれない。

移動性 : 移動しない

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

生態系に関する追加情報 : 本物質は水生生物に有害であると考えられません。
データなし

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期（急性） : 本物質は水生生物に有害であると考えられません。
水生環境有害性 長期（慢性） : 本物質は水生生物に有害であると考えられません。

13. 廃棄上の注意

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

本物質は意図された目的に使用し、可能であれば再生利用すること。廃棄する必要がある場合、本物質は、RCRA（40 CFR 261）に基づき米国EPAに定義された、またはその他の州や地方自治体により定義された、有害廃棄物の基準が適用されることがある。適切な判断を下すために、所定の物理的性質の測定および規制対象物質の分析が必要な場合がある。本物質が有害廃棄物として分類されている場合には、連邦法により認可済みの危険廃棄物処理施設にて廃棄することが義務付けられている。

製品 : 廃棄物を下水へ排出してはならない。 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。 認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする 製品入り容器と同様に処分する。 空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

ここに示される輸送の説明はバルク輸送に関するもののみであり、それ以外の包装済み製品輸送には適用されない（規制の定義を参照）。

他の輸送説明要件（専門的名称など）については、米国内外モードに特有、および量に特有の、適切な危険物取扱規定を調べる。 従って、ここに示す情報は本物質に対する船荷証券輸送記述に必ずしも一致しないことがある。 物質の引火点は、SDSと船荷証券との間にわずかな違いがあることがある。

US DOT（米国運輸省）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

IMO/IMDG（国際海洋危険物）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

IATA（国際航空輸送協会）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

ADR（危険物の道路輸送に関する欧州協定）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

RID（危険物の国際輸送に関する欧州規則）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

ADN（危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

IMO認定機器による海上大量輸送

15. 適用法令

国内法規制

毒物及び劇物取締法

： 非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物 法第57条の2（則34条の2 別表2） : CALCIUM HYDRATE(317)
quartz (SiO2)(165の2)

名称等を通知すべき危険物及び有害物 法第57条の2（則34条の2 別表2） : CALCIUM HYDRATE(317)
quartz (SiO2)(165の2)

労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物） :

製造の許可を受けるべき有害物 : 非該当

表示要求の対象となる危険物質 法第57条（則30 別表2） : CALCIUM HYDRATE (317)
quartz (SiO2) (165の2)

表示要求の対象となる危険物質 法第57条（則30 別表2） : CALCIUM HYDRATE (317)
quartz (SiO2) (165の2)

有機溶剤中毒予防規則 : 非該当

鉛中毒予防規則 : 非該当

製造等が禁止される有害物 : 非該当

特定化学物質障害予防規則 : 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

	: 非該当
	: 非該当
健康障害防止指針公表物質	: 非該当 収載
化審法	
	: 特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。
化学物質排出把握管理促進法	
	: 非該当
その他の規制	
消防法	: 危険物、指定可燃物に該当しない。
高圧ガス保安法	: 非該当
火薬類取締法	: 非該当
船舶安全法	: 危険物として規制されていない
航空法	: 危険物として規制されていない
既存化学物質リスト	
欧州 REACH	: この製品の物質は登録されていないか、あるいは登録を通知されていません。 この製品の輸入または製造は REACH未規制物質の最低量閾値を超過しない限り許可されます。
スイス CH INV	: インベントリーに従わない
アメリカ合衆国（米国） TSCA	: TSCAインベントリーのActiveリストに収載されている、または準拠している
カナダ NDSL	: この製品は、カナダ NDSL リストに記載されている成分を 1 または数種類含んでいる。
オーストラリア AIIC	: インベントリーに収載されている、または準拠している
日本 ENCS	: インベントリーに収載されている、または準拠している
ニュージーランド NZIoC	: インベントリーに収載されている、または準拠している
フィリピン PICCS	: インベントリーに収載されている、または準拠している
台湾 TCSI	: インベントリーに収載されている、または準拠している

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

- 韓国 KECI

: この製品に含まれる1つまたは複数の物質は、登録されなかったか、登録するように通知されなかったか、あるいはK-REACH規則に従ってCPChemによる登録が免除されなかった。しかしながらこの製品の輸入または製造は、韓国登録輸入業者が自らこの物質を届け出ている場合には許可される。
- 中国 IECSC

: インベントリーに記載されている、または準拠している

16. その他の情報

詳細情報

レガシー SDS 番号 : 59340

前バージョンからの大幅な変更は、余白に強調表示されている。本バージョンは以前のすべてのバージョンと差し替えられる。

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、このMSDSのデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

安全データシートで使用するキーまたは凡例から略語や頭字語まで			
ACGIH	米国産業衛生専門家会議	LD50	50%致死量
AIIC	オーストラリア工業化学品インベントリー	LOAEL	最小有害影響量
DSL	カナダ国内物質リスト	NFPA	米国消防庁
NDSL	カナダ非国内物質リスト	NIOSH	米国国立労働安全衛生研究所
CNS	中枢神経系	NTP	米国国家毒性プログラム
CAS	化学情報検索サービス機関	NZIoC	ニュージーランド化学物質台帳
EC50	有効濃度	NOAEL	無毒性量
EC50	50%影響濃度	NOEC	無影響濃度
EGEST	EOSCA一般暴露シナリオツール	OSHA	労働安全衛生庁
EOSCA	欧州油性化学物質協会 (European Oilfield Specialty Chemicals Association)	PEL	許容暴露限界
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー	PICCS	フィリピン商業化学物質インベントリー
MAK	ドイツ最大許容濃度	PRNT	推定無毒性
GHS	世界調和システム	RCRA	資源保全再生法
>=	以上	STEL	短時間暴露限界
IC50	50%阻害濃度	SARA	スーパーファンド改正・再承認法
IARC	国際癌研究機関	TLV	限度値
IECSC	中国現有化学物質名録	TWA	時間加重平均
ENCS	日本既存化学物質インベントリー	TSCA	有害物質規制法
KECI	韓国既存化学物質目録	UVCB	組成が不明または不定の構成物質、複雑な反応生成物及び生体物

Diaseal M® Lost Circulation Material

版番号 1.1

改訂日 2025-05-02

			質
<=	以下	WHMIS	作業場危険有害性物質情報システム
LC50	50%致死濃度	ATE	急性毒性推定値: